ジャンル
生物学／昆虫

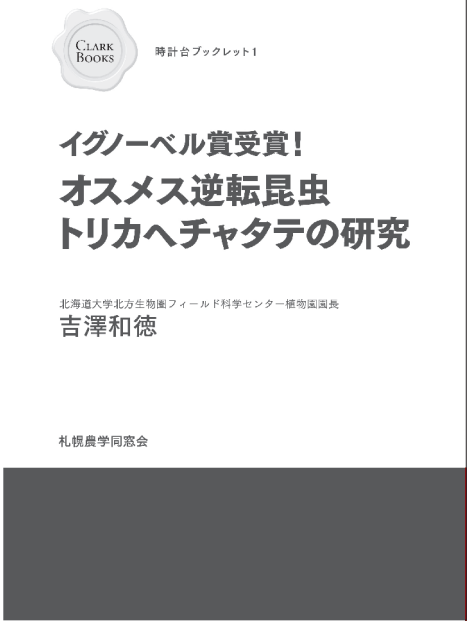
寿郎社4月の新刊

〒060-0807
札幌市北区北7条西2丁目37山京ビル
TEL 011-708-8565
E-mail doi@jurousha.com

クラークブックス［時計台ブックレット1］

イグノーベル賞受賞！
オスメス逆転昆虫
トリカヘチャタテの研究

↑トリカヘチャタテ



北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園園長
吉澤 和徳 著

［発行・札幌農学同窓会／発売・寿郎社］
A5判ブックレット44頁／定価：本体1000円＋税〔税込1100円〕
ISBN978-4-909281-75-3 C0045

メスにペニス、オスにヴァギナのある昆虫！？
『朝日新聞』から『週刊プレイボーイ』まで
様々なメディアで話題を呼び
世界をあっと言わせた論文とその後の研究を
わかりやすく解説した一冊

目次

第一章　イグノーベル賞を受賞するまで　8
人の興味をひく「性」　9
世界から寄せられた関心　10
最初の発見者は別の人　11
メスペニスに出会った日　13
オスとメスにみられる進化の違い　14
性選択・性淘汰　15
メスを巡る争い　16
研究の始まり　18
交尾状態の固定　18
交尾状態の観察　20
メスペニスの構造　21
婚姻贈呈で立場逆転　22
精子カプセルがヒント　23
メスペニスが進化した理由　24
精子を蓄え、消化するメス　26
メスに見られるバルブ構造　27
教え子の活躍　28
研究は宝くじ　29
第二章　その後の研究　32
分子系統解析　32
他の共通要因　35
μCTの活用　37
コンピュータシミュレーション　38
現地調査の必要性　40
おまけ　41

吉澤和徳（よしざわ・かずのり）

1971年、新潟県生まれ。九州大学大学院比較社会文化研究科博士課程（理学）修了。現在、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園園長、同大学大学院農学研究院環境資源学部門生物生態・体系学分野教授。同大学総合博物館研究員。チャタテムシの一属であるトリカヘチャタテの交尾器がオスとメスで逆転していることを発見し、2017年にイグノーベル賞を受賞した。著書に『節足動物の多様性と進化』（裳華房、2008年）がある。

※クラークブックスとは、2026年の「北海道大学開基150周年」に向けた「一般社団法人 札幌農学同窓会」が発刊するシリーズです。
札幌農学同窓会は1887年に設立された前身の札幌同窓会の時代から140年に渡り、さまざまな面から北海道大学の発展を支えています。

＊本書は地方小扱いですので一部の書店を除き新刊配本はありません。必ず事前のご予約（ご注文）をお願いします。

ご注文は下記にご記入の上➡寿郎社 FAX011-708-8566

注文票

地方小出版流通センター取扱品

●書店名

●御担当者名

●発売　寿郎社

●発注日　月　日

●備考

●注文数　冊

●著者名　吉澤 和徳
●書名　クラークブックス［エルムブックレット1］
イグノーベル賞受賞！
オスメス逆転昆虫トリカヘチャタテの研究
●発行　札幌農学同窓会
●定価　本体1000円＋税
●ISBN 978-4-909281-75-3 C0045